

# Panasonic®

品番 SL-CT810

ポータブルCDプレーヤー Portable CD player  
取扱説明書 Operating Instructions



保証書別添付

この取扱説明書はエコマーク認定の再生紙を使用しています。

- ご購入いただき、まことにありがとうございました。
- ご使用前に「安全上のご注意」(2ページ)を必ずお読みください。
  - この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

## WMA、MP3の再生

本機はWMAまたはMP3形式で記録されたディスクを再生できます。  
MP3: MPEG Audio Layer3 音声圧縮技術は、Fraunhofer IISおよびTHOMSON multimediaからライセンスを受けています。

## ホールド機能

ボタン操作を受け付けないようにします。ホールド側にしておくと勝手に電源が入ったり、演奏が中断するなどの誤操作防止になります。  
本体をホールドにしてもリモコン操作はできません。

## CD-R/CD-RWの再生

CD-DA、WMAまたはMP3フォーマットで記録されたCD-RとCD-RW再生に対応しています。CD-DAフォーマットの場合は、音楽用ディスクを使用し、録音終了時にファイナライズが必要です。ただし、記録状態によって再生できない場合があります。音楽用CD-R/CD-RW再生対応機器で再生できるように処理すること。

## リジューム機能

前回停止したところから演奏します。ディスクの交換をすると解除されます。

## オートパワーオフ機能

停止状態が10分間続くと自動的に電源が切れます。

## イルミネーションキー

動作によって本体の操作ボタンがさまざまな点灯をします。ただし、ホールド状態のときは点灯しません(充電中は▶/■,CHGのみ点灯)。演奏時には、色によって曲の種類を表します。  
一般のCD(CD-DA): 緑色、WMA: 赤色、MP3: オレンジ色

## 光る液晶付きリモコン

リモコンのボタンを押すと、表示パネルが約5秒間明るくなり、暗い所で見ると便利です。ただし、ホールド状態のときは点灯しません。

## マグネットタッチアダプター

ACアダプターの着脱を容易にし、手軽に充電できます。



HighMAT™、HighMATロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

松下電器産業株式会社 ネットワーク事業グループ  
〒571-8505 大阪府門真市松生町1番4号

© Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. (松下電器産業株式会社) 2003

RQT7199-S  
F0903TR0

## 故障かな! ?

修理を依頼する前に、この表で症状をお確かめください。なお、これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご相談ください。

演奏できない	<p>ホールド状態になっていませんか。(☛ 5 ページ)</p> <p>電池が消耗していませんか。(☛ 4 ページ)</p> <p>(充電しても再生時間が極端に短い場合は、充電式電池の寿命です。充電回数は約300回。)</p> <p>ディスクは正しく固定されていますか。ディスクに汚れや傷がついていませんか。(特にWMA、MP3ディスクでは曲をとばす場合があります。)</p> <p>露がついていませんか。(約1時間待ってから使用する。)</p> <p>レンズが汚れていませんか。レンズクリーナーキット(推奨品: SZZP1038C)でお手入れしてください。指紋などがついた場合は、綿棒で軽くふいてください。</p> <p>マグネットタッチアダプター使用時、しっかり接続されていますか。WMA、MP3ディスク読み込み時に強い振動を与えませんでしたか。(曲を読み込まない場合があります。)</p> <p>セッション間にデータが入っていない部分があるマルチセッションディスクは、演奏できない場合があります。</p> <p>WMA、MP3ではJPEGなど大きなデータが入っていると、無音になったり、再生できない場合があります。</p> <p>CD-ROMフォーマットのデータと通常のオーディオデータ(CD-DA)が入っているCDを演奏すると、無音になったり、演奏できません。</p> <p>WMAディスクを作るときに、著作権有効の設定を選ぶと再生できません。</p> <p>HighMATディスクによっては演奏できない場合があります。</p>
音が聞こえない 音が聞こえにくい 雑音が入る 音がとぎれる	<p>インサイドホンやリモコンのプラグが奥まで入っていますか。プラグが汚れていませんか。</p> <p>携帯電話を近づけていませんか。</p> <p>WMA、MP3ディスクの記録状態が悪いと音のとぎれや、雑音が入る場合があります。</p> <p>連続的に激しい振動を受けると、演奏時間表示が消え、音のとぎれ入ります。</p> <p>他機器との接続時は、インサイドホンから音が聞こえません。</p>
リジューム機能が働かない	<p>ディスクの交換をすると解除されます。</p> <p>ランダムプレイ中は働きません。</p> <p>プレイリストを選びなおすと解除されます。</p> <p>使用状態により正しく働かないこともあります。</p>
1曲目から順番に演奏しない	<p>ランダムになっていませんか。(☛ 5 ページ)</p> <p>リジューム機能(☛ 上記)が働いていませんか。</p>
サーチができない	<p>WMA、MP3ディスクではサーチできません。</p>
AB区間の指定ができない	<p>ディスク終端では指定できない場合があります。</p>
デジタルリマスターが切替わらない	<p>停止中でも曲番を選んだ時は、切替わりません。</p>
デジタルリマスターが働かない	<p>WMA、MP3ディスクの記録状態により、効果が出ない場合があります。</p>




アルバムスキップできない	<p>演奏中は、1つめのアルバムと最終のアルバムをはさんでのアルバムスキップはできません。</p>
リモコンの「ピッ」という音が聞こえない	<p>確認音を「切」にしていませんか。(☛ 5 ページ)</p>
リモコンが正しく働かない	<p>付属のリモコン以外は誤動作の原因になります。</p>
「ビビビ」と音がする	<p>操作無効です。他機器との接続時、音量、音質の調整、耐振機能の切り換えはできません。接続機器側で調整してください。</p>
充電できない	<p>指定の充電式電池を使っていますか。</p> <p>充電式電池1つで充電しようとしていませんか。</p> <p>電源「切」になっていませんか。</p>
充電中、ACアダプターが熱い	<p>多少熱くなりますが、異常ではありません。</p>
フル充電の時間が過ぎても、充電が終わらない	<p>充電状態によって、最大6時間かかる場合があります。</p>
充電しても演奏時間が短い	<p>初めての充電や長期間未使用後の充電では短いことがあります。何回か充電すると戻ります。</p> <p>充電後もACアダプターを本体に接続した状態で放置しませんでしたか。電池が消耗します。</p>
操作ボタンが点灯しない	<p>マグネットタッチアダプター使用時、アダプターがしっかり接続されていますか。(本体を水平な状態にお使いください。)</p> <p>マグネットタッチアダプター使用時、アダプターにはこりや異物がついていませんか。</p> <p>本体がホールド状態のときは点灯しません。</p>
電池残量表示が表示されない	<p>ACアダプターが接続されていると、表示されません。</p> <p>充電式電池と乾電池を併用した場合や、使用環境により正しく表示されないこともあります。</p>
本体が動かない	<p>電源類をいったんすべて取り外してみてください。</p>



## こんな表示が出たら

HOLD	<p>ホールド状態です。(☛ 5 ページ)</p>
NODISC	<p>ディスクが入っていないか、正しく固定されていません。</p> <p>本機で対応していない形式で記録されたディスクが入っています。</p>
OPEN	<p>ふたが開いています。</p>
CHARGE	<p>充電中です。表示が消えたら、充電完了です。</p>
F	<p>予約曲が20曲を超えています。</p>
>	<p>WMA、MP3ディスクを読み込み中です。</p>
---	<p>操作無効です。他機器との接続時、音量、音質の調整、耐振機能の切り換えはできません。接続機器側で調整してください。</p>

# 安全上のご注意 必ずお守りください


お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

	<b>危険</b>	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
	<b>警告</b>	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	<b>注意</b>	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

## 危険

充電式電池は本機を使って充電する


 本機以外で充電すると、電池の液もれや、発熱、破裂の原因になります。充電式電池も必ず指定のものをご使用ください。

充電式電池は、はんだ付け、分解、改造したり、火の中へ投入、加熱はしない。電池の液もれや、発熱、破裂の原因になります。




## 警告

分解・改造しない


 機器が故障したり、金属物が入ると、やけどや火災の原因になります。点検や修理は、販売店へご相談ください。

乗り物を運転中は、インサイドホンで使わない


 周囲の音が聞こえにくく、交通事故の原因になります。歩行中でも周囲の交通に十分注意してください。

分解禁止


ACアダプターのプラグは根元まで確実に差し込む

 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。


充電式電池の⊕と⊖をショートさせたり、違う種類の電池をいっしょに使わない

 電池の液もれや、発熱、破裂の原因になります。ネックレスなどの金属物といっしょに携帯、保管する場合は、必ず付属のケースに入れてください。電池には安全のためにビニールのチューブをかぶせています。これをはがすとショートの原因になりますので、絶対にはがさないでください。はがれたものは使わないでください。


ACアダプターのコード・プラグを破損するようなことはしない

 傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。抜くときは、ACアダプター本体を持ちまっすぐ抜いてください。


ACアダプターのプラグのほこり等は定期的にとる

 プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり火災の原因になります。ACアダプターを抜き、乾いた布でふいてください。長期間使用しないときは、ACアダプターを抜いてください。


コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流(AC)100V以外での使用はしない

 たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

雷が鳴ったら、機器やACアダプターのプラグに触れない

 感電の恐れがあります。

ぬれた手で、ACアダプターの抜き差しはしない


 感電の原因になります。

接触禁止


ぬれ手禁止

## 注意


異常に温度が高くなるところに置かない

 機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。夏の閉め切った自動車内や、直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。


付属のACアダプターを使う

 指定外のACアダプターで使用すると火災や感電の原因になります。

乾電池は誤った使い方をしない

 ⊕と⊖は逆に入れえない  
新・旧電池や、違う種類の電池をいっしょに使用しない  
充電しない  
加熱、分解したり、水、火の中へ入れたりしない  
ネックレスなどの金属物といっしょにしない  
(乾電池入りの乾電池ケースも同様です)  
被覆のはがれた電池は使わない


インサイドホン使用時は音量を上げすぎない

 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。


長期間使用しないときは、取り出しておいてください。取り扱いを誤ると、電池の液もれにより、火災や周囲汚損の原因になります。

万一液もれが起こったら、販売店にご相談ください。液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。


インサイドホンなど肌に直接触れる部分に異常を感じたら使用を中止する

 そのまま使用すると炎症やかぶれなどの原因になることがあります。

磁気の影響を受けやすいものを近づけない

 マグネットタッチアダプターの磁気の影響で、キャッシュカードや定期券、時計などが正しく働かなくなることがあります。

ひび割れ、変形、修復したディスクやハート型等の特殊形状のディスクは使わない

 本機の内部で割れて飛び散ると、けがの原因になることがあります。

# 保証とアフターサービスについて（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ  
 などのご相談は...  
**まず、お買い上げの販売店へ**  
 お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は...

修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！  
 その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

補修用性能部品の保有期間

当社は、ポータブルCDプレーヤーの補修用性能部品を、製造打ち切り後 8 年保有しています。

注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 修理を依頼されるとき

1 ページの「故障かな!？」の表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず AC アダプターを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。  
**【技術料】**は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

**【部品代】**は、修理に使用した部品および補助材料代です。

**【出張料】**は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容			
品名	ポータブルCDプレーヤー	お買い上げ日	年 月 日
品番	SL-CT810	故障の状況	できるだけ具体的に

## 使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル/パナソニック お客様ご相談センター

365日 / 受付9時～20時

電話 **0120-878-365**

携帯電話・PHSでのご利用は... **06-6907-1187**

FAX **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan

外国人 / 海外仕様商品（ツアーリスト商品他）等ご相談窓口

Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787

Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

## 修理に関するご相談

ナショナル/パナソニック 修理ご相談窓口

ナビダイヤル(全国共通番号) **0570-087-087**

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口へ直接おかけください。

## ナショナル/パナソニック 修理ご相談窓口

### 北海道地区

札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7 ☎(011)894-1251	帯広	帯広市西19条南1丁目7-11 ☎(0155)33-8477	函館	函館市西栴楼589番地241 (函館流通卸センター内) ☎(0138)48-6631
旭川	旭川市2条通21丁目左1号 ☎(0166)31-6151				

### 東北地区

青森	青森市第二間屋町3-7-10 ☎(017)739-9712	岩手	盛岡市羽場13地割30-3 ☎(019)639-5120	山形	山形市流通センター3丁目12-2 ☎(023)641-8100
秋田	秋田市御所野湯本2丁目1-2 ☎(018)826-1600	宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18 ☎(022)387-1117	福島	福島県安達郡本宮町字南/内65 ☎(0243)34-1301

### 首都圏地区

栃木	宇都宮市御幸町194-20 ☎(028)689-2555	埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2 ☎(048)728-8960	山梨	甲府市宝1丁目4-13 ☎(055)222-5171
群馬	高崎市大沢町229-1 ☎(027)352-1109	千葉	千葉市中央区星久喜町172 ☎(043)208-6011	神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16 ☎(045)847-9720
茨城	つくば市花畑2丁目8-1 ☎(0298)64-8756	東京	東京都世田谷区宮城2丁目26-17 ☎(03)5477-9780	新潟	新潟市東明1丁目8-14 ☎(025)286-0171

### 中部地区

石川	石川県石川郡野々市町福荷3丁目80 ☎(076)294-2683	長野	松本市大字笹賀7600-7 ☎(0263)86-9209	岡崎	岡崎市岡町南久保28 ☎(0564)55-5719
富山	富山市寺島1298 ☎(076)432-8705	静岡	静岡市西島765 ☎(054)287-9000	岐阜	岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30 ☎(058)323-6010
福井	福井市開発4丁目112 ☎(0776)54-5606	名古屋	名古屋瑞穂区堀込町8-10 ☎(052)819-0225	高山	高山市花岡町3丁目82 ☎(0577)33-0613
				三重	久居市森町字北谷1920-3 ☎(059)255-1380

### 近畿地区

滋賀	守山市勝部6丁目2-1 ☎(077)582-5021	大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7 ☎(06)6359-6225	和歌山	和歌山市中島499-1 ☎(073)475-2984
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4 ☎(075)672-9636	奈良	大和郡市筒井町800番地 ☎(0743)59-2770	兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6 ☎(078)272-6645

### 中国地区

鳥取	鳥取市安長295-1 ☎(0857)26-9695	出雲	出雲市渡橋町416 ☎(0853)21-3133	広島	広島市西区南観音8丁目13-20 ☎(082)295-5011
米子	米子市米原4丁目2-33 ☎(0859)34-2129	浜田	浜田市下府町327-93 ☎(0855)22-6629	山口	山口市鑄錢司字鑄錢司団地北447-23 ☎(083)986-4050
松江	松江市平成町182番地14 ☎(0852)23-1128	岡山	岡山県都窪郡早島町矢尾807 ☎(086)292-1162		

### 四国地区

香川	高松市勅使町152-2 ☎(087)868-9477	高知	南国市岡豊町中島331-1 ☎(088)866-3142	愛媛	松山市土居田町750-2 ☎(089)971-2144
徳島	徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108 ☎(088)698-1125				

### 九州地区

福岡	春日市春日公園3丁目48 ☎(092)593-9036	大分	大分市萩原4丁目8-35 ☎(097)556-3815	天草	本渡市港町18-11 ☎(0969)22-3125
佐賀	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044 ☎(0952)26-9151	宮崎	宮崎市本郷北方字草葉2099-2 ☎(0985)63-1213	鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33 ☎(099)250-5657
長崎	長崎市東町1949-1 ☎(095)830-1658	熊本	熊本市健軍本町12-3 ☎(096)367-6067	大島	名瀬市長浜町10-1 ☎(0997)53-5101

### 沖縄地区

沖縄	浦添市城間4丁目23-11 ☎(098)877-1207
----	---------------------------------

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0503

## CDについて

右図のマークが入ったものなど、JIS規格に合致したディスクをご使用ください。規格外ディスクを使用すると、正しく再生できない場合があります。ハート型など特殊形状のCDは演奏できない場合があります。また演奏できる場合でも継続してご使用になると、本体の故障の原因となります。傷つき防止用のプロテクターなどの当社指定外の市販品や、シールやラベルがはがれたり、のりがはみ出しているCDは使わないでください。本体の故障の原因になります。



充電式電池使用後は、貴重な資源を守るためにリサイクルへ！

使用済み電池の届け先：

お買い上げの販売店、または最寄りの松下電器の販売店・サービスセンター・販売会社へ  
 もしくは、(社)電池工業会へご確認ください。  
 (ホームページ：http://www.bai.or.jp)



Ni-MH

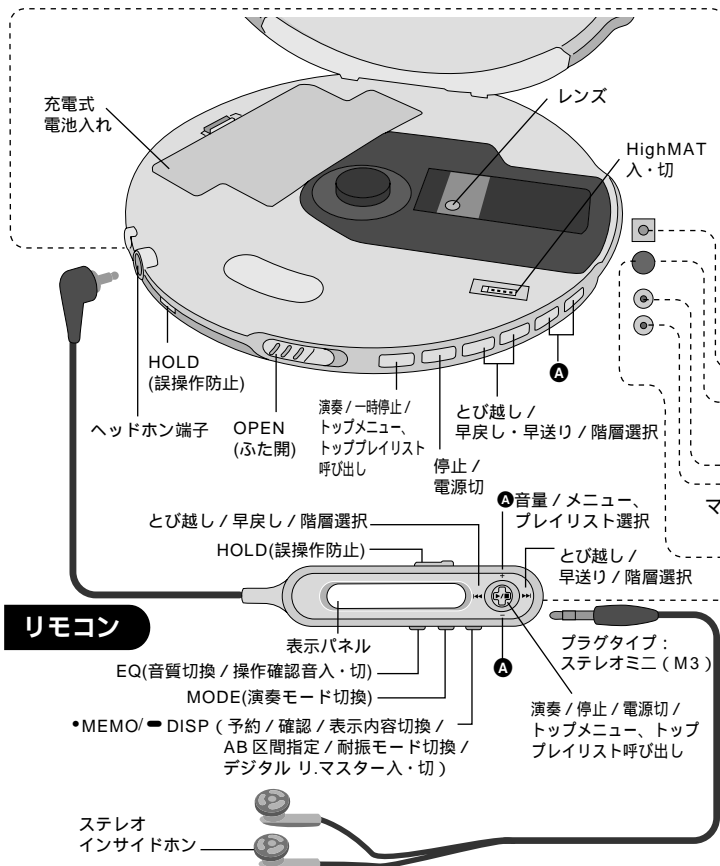
ニッケル水素電池使用



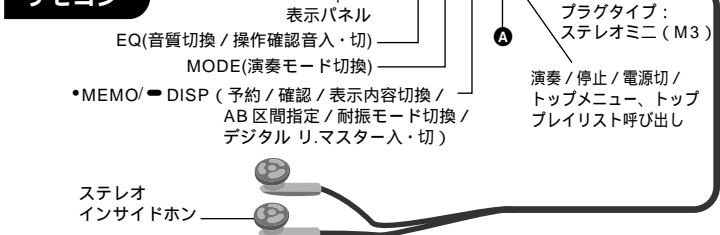
# 各部のなまえ / 接続

接続前に本機と接続機器の電源を切り、接続機器の説明書もよくお読みください。  
他機器との接続時、音量は接続機器側で調整してください。リモコンの音が気になるときは消してください。(※5ページ)  
品番は2003年8月現在のもので、変更されることがあります。

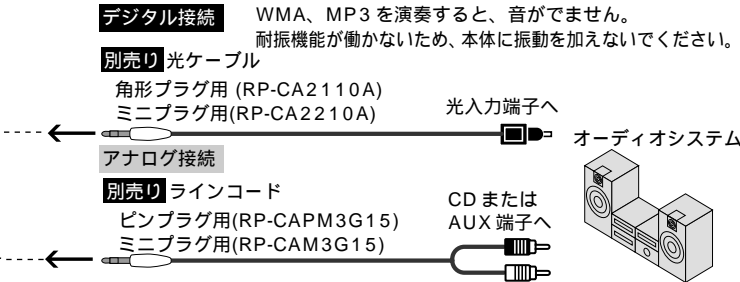
## 本体



## リモコン



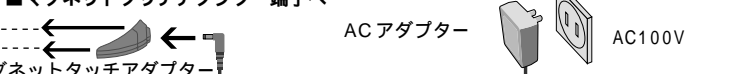
## ■OPT OUT/OUT 端子へ



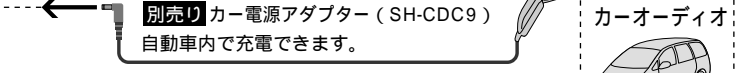
## ■EXT BATT 端子へ



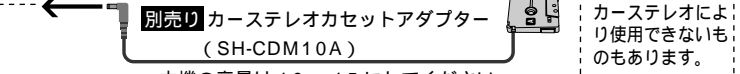
## ■マグネットタッチアダプター端子へ



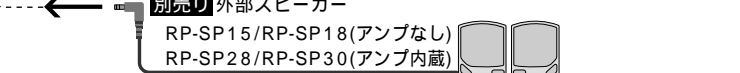
## ■DC IN 端子へ



## ■リモコンの端子へ

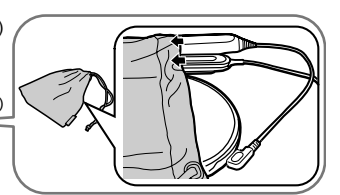


## ■別売リ 外部スピーカー



## 付属品 買い替えはかつこの品番で、お買い上げの販売店にご注文ください。

- リモコン(N2QCBD000038)
  - ステレオインサイドホン(L0BAB0000176)
  - ACアダプター (RFEA427J-M)
  - マグネットタッチアダプター(RFA2108-S)
  - 外付け乾電池ケース (RFA1821-H)
  - ニッケル水素充電式電池 : 2個 (ケース:RFC0062-X)
  - キャリングケース (RFC0071A-C)
- 充電式電池の買い替えは、必ず専用の別売品を!**
- ニッケル水素充電式電池 : HHF-AZ01S/1B



## 主な仕様

演奏時間 [温度 25℃、EQ 機能解除、ホールド状態、耐振機能 POS1(CD-DA)、推奨ビットレート(WMA:64 kbps/MP3:128 kbps)、デジタル リ.マスター機能解除(WMA/MP3)、水平安定状態で使用したとき]

使用電池 (フル充電時)	WMA	MP3	CD-DA
アルカリ乾電池	約 125 時間	約 120 時間	約 73 時間
ニッケル水素充電式電池	約 73 時間	約 63 時間	約 38 時間
ニッケル水素充電式電池 +アルカリ乾電池 (外付け乾電池ケース使用時)	約 200 時間	約 188 時間	約 120 時間

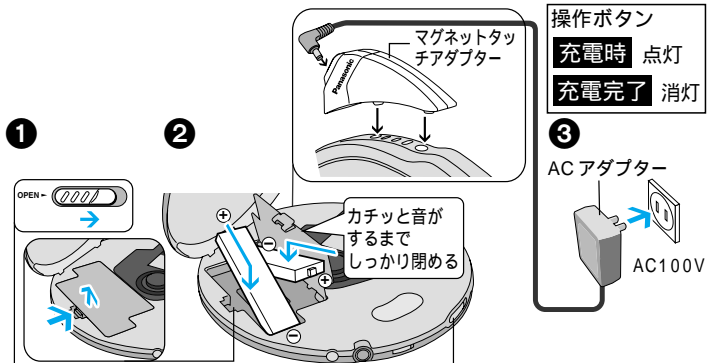
演奏時間は使用条件によって短くなる場合があります。  
CD-RW 再生時は演奏時間が短くなります。

充電時間	総合
ニッケル水素充電式電池 : 約 5 ~ 6 時間	本体電源 : DC IN 端子 DC 4.5 V ACアダプター電源 : AC 100 V、50 / 60 Hz
CD-DA チャンネル数 : 2チャンネル (ステレオ) 周波数特性 : 20 Hz ~ 20 kHz (+0 dB ~ -1.5 dB) 出力電圧 : 0.6 Vrms (50 kΩ 負荷時) S/N 比 : 96 dB 以上 (JEITA) ウォウ・フラッター : 測定限界以下 (JEITA)	消費電力 (付属 ACアダプター使用) : (WMA、MP3/CD-DA) 0.8 W/0.7 W 充電時の消費電力 : 3.4 W 最大外形寸法 (幅×高さ×奥行) : 134.4 × 15.0 × 134 mm (JEITA) 質量 : 約 195 g (充電式電池含む) 約 145 g (電池含まず) 使用温度範囲 : 0 ~ 40 充電温度範囲 : 5 ~ 40
DA コンバーター : 1 ビット MASH ヘッドホン出力レベル : 最大 6 mW + 6 mW/16 Ω 負荷 (可変) (JEITA) サンプリング周波数 : 44.1 kHz	この仕様は、性能向上のため変更することがあります。
ピックアップ 光源 : 半導体レーザー 波長 : 780 nm	
WMA/MP3 対応ビットレート (可変ビットレート対応) : WMA : 32 kbps ~ 320 kbps (推奨 64 kbps) MP3 : 32 kbps ~ 320 kbps (推奨 128 kbps) 対応サンプリング周波数 : 48 kHz/44.1 kHz/32 kHz アルバム数 + 曲数 : 999 以下 アルバム階層 : 100 以下	

## 電源の準備 演奏時間 ⇄ 左記「主な仕様」

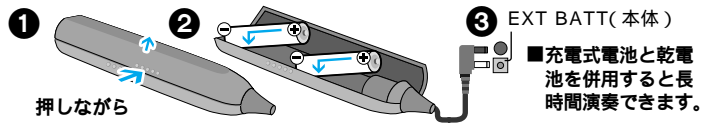
### 充電式電池 購入直後もまず充電!

充電は必ず電源「切」状態(※5ページ)で、充電は約 5 ~ 6 時間です。(付属の充電式電池使用時)



ACアダプターを直接[DC IN]端子に接続しても使えます。  
電池残量を使いきらなくても継ぎ足し充電が可能です。  
長期間使用しないときは、ACアダプターを、コンセントから抜いておくことをおすすめします。  
電池を取り出すときは○側を押すと、電池が持ち上がります。  
電池ふたがはずれたら、ふたが浮かないようにしっかりとめ込んでください。ディスクに、傷がつくおそれがあります。

### 乾電池 (別売リ: 単3形アルカリ)



### 電池残量表示



演奏前に一時的に表示が減ったり、点滅していることがありますが、演奏を始めると正しく表示します。  
電源「切」時 本体の HOLD を解除 (※5ページ) し、[VOL+,BATT CHECK]を押す電池残量により、点灯する本体ボタンの数が増減します。

# まず聞いてみよう

## 演奏

HighMATディスクの演奏  
(⇨ 6 ページ)

**1** ふたを開けディスクを入れる

**2** ホールド (HOLD) を解除

**3** 押す

**4** [▶/■] ボタンを [ + ] または [ - ] 側に倒し、音量 (0 ~ 25) を調節する

WMA、MP3 ディスクは  
●読み込むのに少し時間がかかります。  
●演奏中は“WMA”または“MP3”が点灯します。

演奏中の曲番 演奏経過時間

長い方を右耳に

## 一時停止

リモコン	本体
操作できません	押す
	もう一度押すと演奏再開

## 早送り・早戻し (サーチ)

リモコン	本体
演奏中に倒し続ける	演奏中に押し続ける
戻る	戻る
進む	進む

WMA、MP3 ではできません。  
プログラム、1 曲リピート、ランダムプレイ、AB 区間リピート (⇨ 下記) 中は、演奏中の曲の中だけでサーチします。

## とび越し (スキップ)

リモコン	本体
ポンと倒す	ポンと押す
戻る	戻る
進む	進む

演奏中に前曲に戻るには [◀◀] を 2 回続けて操作する。  
ランダム中 (⇨ 下記) は、演奏し終わった曲へのスキップはできません。

## 停止 / 電源「切」

リモコン	本体
押す	押す
長押しすると電源「切」	停止中に押すと電源「切」

11 51:52  
曲数 総演奏時間

WMA MP3  
ALBUM 6- 25  
アルバム数 曲数

# もっと使いこなそう

## 予約順に聞く (プログラムプレイ)

**1** 停止中に [▶/■] ボタンを [◀◀] または [▶▶] 側に倒し曲番を選ぶ

WMA、MP3 では曲番を選ぶ前にアルバムを選べます。(アルバムスキップ⇨ 6 ページ)

WMA、MP3 では

ALBUM 3 1 M  
予約順

■予約の確認は演奏中に [MEMO/ DISP] を押す

■予約の取消しは [▶/■] を押す

**2** 押して予約する

**3** 押して演奏開始

HighMAT ディスクでは HighMAT 機能を切る (HighMAT スイッチ「切」) と操作できます。

**4** 1 と 2 の操作を繰り返す (最大 20 曲)

## 繰り返して聞く (リピートプレイ) / 順不同に聞く (ランダムプレイ)

[MODE] を押すたびに

1 曲繰り返し → 全曲繰り返し → RND → RND → A B → 表示なし

1 曲 全曲 順不同に 順不同に 指定区間 (AB 区間) (解除)  
繰り返し 繰り返し 演奏 繰り返し演奏 繰り返し (⇨ 下記)

AB 区間の指定 [MEMO/ DISP] を開始点 (A) で押し、終了点 (B) でもう一度押す

A B → A B

停止、スキップ (⇨ 上記) で解除されます。  
B 点を指定する前にディスクの終端にいくと終端を B 点として繰り返します。[MEMO/ DISP] で B 点を指定しなおすこともできます。

WMA、MP3 では「RND」、「A B」に設定できません。  
HighMAT ディスクでは HighMAT 機能を切る (HighMAT スイッチ「切」) と「RND」、「A B」以外操作できます。(⇨ 左記)

## 音質を変える

[EQ] を押すたびに (表示中に操作するたびに切り換わります。)

S-XBS → S-XBS+ → TRAIN → LIVE

迫力ある重低音 S-XBS を更に強調 音もれや聞き疲れを軽減 臨場感を強調

EQ OFF [“EQ” 消灯 (解除)]

音楽の種類により効果が異なります。

## 耐振機能 (ANTI-SKIP SYSTEM)

振動を受けたとき、音の途切れを最小限に抑えます。一般の CD (CD-DA) 演奏時は耐振秒数を切り換え、よりよい音質で聞くことができます。

停止中に [MEMO/ DISP] を押し続けるたびに

POS 1 ← → POS 2

耐振強化モード / 耐振約 180 秒 高音質モード / 耐振約 45 秒

WMA、MP3 では耐振秒数の切換えはできません。  
WMA 最大 800 秒 (64 kbps 記録時) MP3 最大 400 秒 (128 kbps 記録時)

## その他のリモコン機能

操作確認音の入・切

[EQ] を押し続けるたびに BP ON (入) ← → BP OFF (切)

表示パネルのコントラスト調整

- 本体側をホールドにする
2. 停止中に本体の [▶/■] を押しながら、本体の [ + ] (こく) または [ - ] (うすく) を押す。点灯しない部分が目立ったり、文字がうすくて見えにくい場合に調整してください。

# WMA、MP3 を使いこなそう

## HighMAT ディスクの演奏

### HighMAT とは

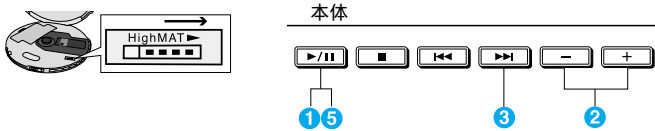
音声 / 画像 / 動画のファイルを CD-R/RW に記録するときの新しい管理フォーマットの規格です。CD を作成するとき、曲名やアーティスト名などを付けたり、プレイリストの設定などを収録することができ、再生時に大容量のファイルの中から容易にファイルを選択することができます。本機では WMA/MP3 のオーディオファイルが記録されたディスクを再生することができます。

作成方法については下記ホームページをご参照ください。

<http://panasonic.jp/support/>

本機では、Windows Media Audio 9(WMA9)の Professional/Lossless/Voice で作られたディスクは再生できません。プレイリストやメニューは、本機で表示できるように、カタカナ、英数で作成してください。

準備：ディスクを入れる前に HighMAT スイッチを入れる。「切」時は通常演奏になるため、HighMAT の機能は使えません。



- 1 電源「切」時、[▶/■]を押す
- 2 [▶/■]ボタンを[+]または[-]側に倒し、メニューを選ぶ  
プレイリストが表示された時はプレイリストを選び手順⑥へ進む。
- 3 [▶/■]ボタンを[▶▶]側に倒す  
次の階層へ移動します。
- 4 ②と③の操作を繰り返してプレイリストを選ぶ  
PL Album  
プレイリスト
- 5 [▶/■]を押して演奏開始  
[▶/■] (リモコン) / [▶/■] (本体)を押すとプレイリスト選択表示になります。演奏中は「▲」が点灯します。

### ■前の階層に戻るには

選択表示が出ているときに[▶/■]ボタンを[◀◀]側に倒す(リモコン) / [◀◀]を押す(本体)

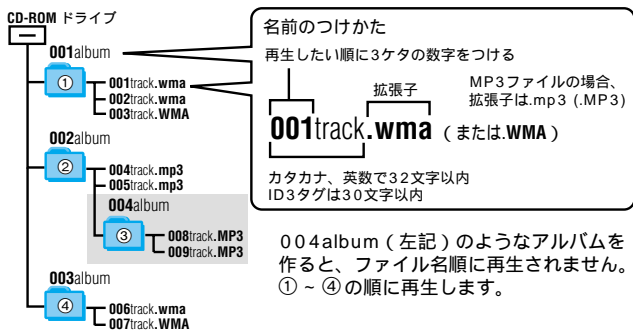
操作し続けるとトップの階層に戻ります。

### WMA、MP3 について

元の音質をあまり損なうことなく圧縮された WMA 形式または MP3 形式で記録されたディスクを再生できます。

#### パソコン等で WMA、MP3 ファイルを作るときは

使用できるフォーマット：IS09660 level 1 及び level 2 (拡張フォーマットを除く)の CD-ROM フォーマット



### 本機での WMA、MP3 の制限

ID3 タグ (バージョン 1.0 と 1.1) WMA のタグ、HighMAT データ上のアーティスト名と曲名のみ表示します。

マルチセッションに対応していますが、セッション数が多いと、再生開始までに時間がかかることがあります。セッション数は少なくすることをおすすめします。

パッケージ方式で記録されたファイルは再生できません。CD-ROM フォーマットの CD の中に、WMA、MP3、これら以外のファイルが入っている場合、WMA、MP3 のみ再生します。

ファイルの作りかたによっては、ファイル名の番号順に再生できない場合や、再生そのものができない場合があります。

Windows Media、Windows ロゴは米国その他の国で米国 Microsoft Corporation の登録商標または商標になっています。WMA(Windows Media™ Audio) とは米国 Microsoft Corporation で開発された圧縮フォーマットです。これにより MP3 より小さいファイルサイズで同等の音質が実現できます。



## 好みのアルバムから聞く (アルバムスキップ)

好みのアルバム番号が表示されるまで倒し続ける



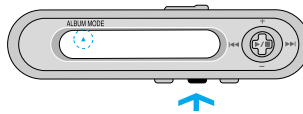
アルバム番号 アルバム内の曲数

押し続ける

HighMAT ディスク演奏時はグループスキップになり、「ALBUM」、グループ内の曲数は表示されません。

## 選んだアルバムの曲のみ演奏 (アルバムモード)

[MODE]を押して続けるたびに



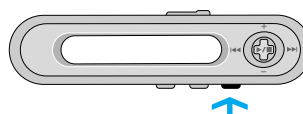
アルバムモード

表示なし (通常演奏)

アルバムスキップ (☺上記) で、別のアルバムを選ぶことができます。HighMAT ディスクやプログラムプレイ中は、アルバムモードに設定できません。

## 表示内容を切り換える

再生中に[MEMO/ DISP]を押して続けるたびに



アルバム名 → 曲名 → タグアーティスト名  
演奏曲番と演奏経過時間 ← タグ曲名 ←

32文字まではスクロール表示しますが、それ以上は“~”となります。半角カタカナ、半角英数を表示しますが、漢字など本機で対応していない文字は、“\_”となります。全角カタカナ/英数は半角に変換して表示します。タグアーティスト名の前に“☆”、タグ曲名の前に“♪”と表示します。名前が入っていない場合は“-♪♪♪-”と表示します。HighMAT ディスクでは演奏曲番と演奏経過時間、HighMAT データ上のアーティスト名と曲名のみ表示します。

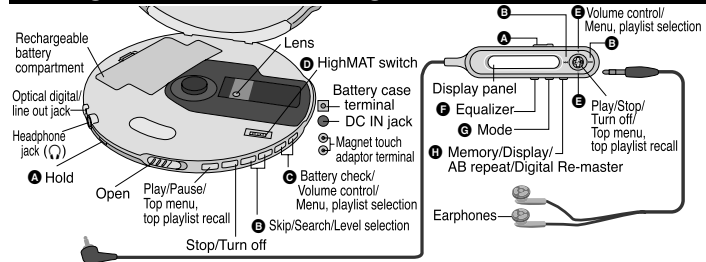
## より自然な音質で聞く (デジタルリマスター)

圧縮時に失われた周波数信号を再現し、圧縮前の音声に近づけます。

停止中に[MEMO/ DISP]を押して続けるたびに

RM ON (音質優先) ← → RM OFF (電池寿命優先)

## English control guide < 英語の簡易操作説明 >



- Hold**: This function prevents the unit from operating even if a button is pressed in error.
- Skip**: Main unit: Press. Remote control: Move [▶/■] toward [◀◀] or [▶▶].
- Search (CD-DA)**: Main unit: Press and hold during play. Remote control: Move [▶/■] toward [◀◀] or [▶▶] and hold during play.
- Album skip / Group skip (WMA/MP3)**: Main unit: Press and hold. Remote control: Move [▶/■] toward [◀◀] or [▶▶] and hold.
- Battery check (Main unit only)**: Press [VOL.+ / BATT CHECK] while off. The number of buttons that light indicates the charge.
- HighMAT disc play** (Explanations for the remote control)
  - Turn the HighMAT switch to the on position.
  - When the power is off, press [▶/■].
  - Select the menu by moving [▶/■] toward [◀◀] or [▶▶].
  - Move [▶/■] towards [▶▶]. To return to the previous level move [▶/■] towards [◀◀].
  - Repeat operations 3 and 4 and select the playlist.
  - Press [▶/■] to begin play.
- Repeat play / Random play**: Each time the button is pressed 1 (☺): 1 track repeat (☺): All track repeat RND (CD-DA): Random (☺) RND: Random repeat A (☺) B (CD-DA): Specified AB segment repeats (During play, or while paused) No display: cancel
- Changing the sound quality**: Each time the button is pressed S-XBS: Boosts the bass S-XBS+: More powerful version of S-XBS TRAIN: Reduces sound leaks and listening fatigue LIVE: Concert hall-like sound EQ OFF: Cancel
- Repeat play / Random play**: Each time the button is pressed 1 (☺): 1 track repeat (☺): All track repeat RND (CD-DA): Random (☺) RND: Random repeat A (☺) B (CD-DA): Specified AB segment repeats (During play, or while paused) No display: cancel
- Setting the AB segment**: Press [MEMO/ DISP] at the desired starting point (A) and press again at the desired ending point (B).
- Play the track in the selected album (WMA/MP3)**: Press and hold until “▲” appears. (Album mode)
- Program play**: (Program up to 20 tracks on the disc in any order you choose.) After selecting the desired track number by moving [▶/■] toward [◀◀] or [▶▶], while stopped, press [MEMO/ DISP] to set. **Check what has been programmed**: Press during play.
- Changing the display (WMA/MP3)**: During play, press and hold until the display changes.
- Listening to more natural sound (WMA/MP3)**: While stopped, each time you press and hold the button RM ON ← → RM OFF Sound enhanced Battery life conservation Cannot be used when the HighMAT switch is on. Turn the HighMAT switch to the off position.